

高円宮妃久子殿下 八王子支所をご訪問になりました

平成19年2月27日（火）高円宮妃久子殿下が、有職文化研究所が手がけている宮廷装束復元プロジェクトのメンバーとともに、八王子支所の染色工場にて紅花染めをされました。

宮廷装束復元プロジェクトメンバーとともに

特定非営利活動法人有職文化研究所*（衣紋道高倉流）は、「十二単」や「直衣」などの宮廷装束を、衣紋道高倉流に伝わる史料などを参考として、繭の生産から縫製に至るまで一貫して平安時代の手法において復元するという6年間のプロジェクトに取り組んでいます。プロジェクトメンバーは平成17年11月から八王子支所を利用しながら、主に染色工場ですぐ草染め作業やその過程の映像を記録しています。こうしたプロジェクトに常々関心を示されている高円宮妃久子殿下が染色作業をご視察されることになりました。

紅花染めをされる

当日は10時30分に到着され、当センター理事長井上 滉、有職文化研究所代表理事仙石宗久氏、国際文化学園理事長平野徹氏らがお出迎え後、管理棟連絡調整室で井上から歓迎のご挨拶を申し上げます。その後、染色工場へご案内して、プロジェクトメンバーの山崎和樹氏から紅花染めの説明を受けました。また、実際にご自身で十二単用の反物を手染めされました。

親しみを感じたご滞在

妃殿下のご滞在は約5時間で、この間、緊張の中にも妃殿下の気さくなお人柄に接することができ職員一同大変感激しました。お見送りは当センター理事鈴木節男らで、談笑の後お発ちになりました。

事業化支援部 <八王子支所>

中島 茂 TEL 042-642-7175

E-mail:nakajima.shigeru@iri-tokyo.jp

*有職（ゆうそく）文化研究所は、「有職故実（宮中の伝統的な行事・儀式などに関する知識）」にまつわる服飾、礼法、宮廷文化、歴史などの研究を通して成果を普及して広く社会に寄与することを目的とする団体である。



プロジェクトメンバーが見守る中、妃殿下が紅花染めされる。
（研究棟染色工場）

左：染料の抽出
中：染色
右：染上がり



プロジェクトメンバーとともに（研究棟染色工場）



産技研職員とともに（研究棟玄関ホール）